

企業理念

豊かな大地、豊かな街を未来へ・・・
快適な生活空間づくりに貢献する日立建機

1. 私たちは、「機械」を進化させ、豊かな生活空間をつくる「ひと」と「作業」の関係をより快適に、より高度に、より効率的なものにします。
2. 私たちは、お客様に新しい価値をもたらす、独創的な技術・商品・サービスを継続的に開発し、提供します。
3. 私たちは、安定的に利益を維持し、環境との調和、社会貢献、文化活動など広く社会との共生をはかり、“良識ある企業市民”として行動します。

経営の基本方針

1. グループ経営の徹底・強化を図り日立建機グループ全体の企業価値の増大と更なる株主価値の向上をめざします。そのため、成長投資にあたっては資本コストに見合った投資リターンを確保し、ROAなどを基準に事業の集中と選択を進めることで、投資効率と経営効率の向上を図っていきます。
2. 世界の建設機械・マイニング機械市場で確固たる地位を築くため、卓越した技術力を基盤に、圧倒的な製品・サービスを提供し、世界のどこでも身近で頼りになるパートナーになることをめざして、地域に根ざした事業展開を強化します。
3. 新興国市場での更なる地位向上を図るため、地域のニーズに応えるグローバルな開発体制の構築、グローバル生産体制の強化、販売サービス体制の充実、ライフサイクルサポート基盤の拡大を推進し、競争力を圧倒的に高めることをめざします。

これらを実現するために、人材育成の推進、グループ共通の価値基準・行動規範であるKenkijinスピリット[※]を共有し、グローバルな経営基盤を確立し、持続的な成長基盤を実現してまいります。

※ Kenkijinスピリット：経営方針を追求していくには、コンプライアンスやCSRなどの社会的要請に応えつつ日立建機グループの中長期ビジョン・中期経営計画を達成していくことが重要であり、その原動力はグループ社員(Kenkijin)一人ひとりの行動にあります。その行動が共通の価値基準・行動規範に裏付けされたものであれば、一人ひとりの創意工夫を活かしながら目的を追及出来ます。Kenkijinスピリットはグループ社員の心構えとして、この価値基準・行動規範を明文化したものです。

中長期的な会社の経営戦略

当連結グループは、中長期的には成長産業である建設機械事業において、新興国需要の拡大による市場構造変化と、それに伴う製品・サービスの多様化と販売競争の激化に打ち勝つ競争力強化戦略を実行します。更に、市場拡大が見込まれるマイニング事業を一層強化・成長させるべく戦略を実行します。これらにより、世界の市場で確固たる地位を築くため、各種経営課題に取り組んでいます。

重点方針

1. ハード(製品)戦略
独創的技術を基盤に、地域のニーズにあった付加価値の高い製品の研究開発に取り組みます。新興国市場やマイニング市場などの過酷な現場では、大容量作業、信頼性・耐久性に優れた機械が求められます。一方先進国では排ガス規制などの環境対応、ビル解体・リサイクルなど様々な作業現場に適応する多様性を持ち、燃費効率・安全性が高い高付加価値の製品が求められ、それぞれの市場に対応する圧倒的な製品力をめざします。
2. ソフト戦略
市場における機械の累積稼働台数が年々増加しており、部品販売および中古車販売の拡大が見込まれます。点検修理・予防保全サービス、部品・再生品販売、中古車販売、レンタル、ファイナンスを通じて、製品ライフサイクル全体のサポート基盤の強化、Global e-ServiceをはじめとしたICT(情報通信技術)を駆使したビジネスモデルの構築などを進めます。
3. 地域戦略
多様化する市場に合わせた地域事業部体制のもとに、更なる販売・サービス体制の充実・代理店サポート力を強化し、地域に根ざした事業展開を行い、各地域でのプレゼンスの拡大を図ります。
4. グローバルな経営体制
市場2極化と急激な需要変化に柔軟に対応するために、経営トップを含む現地スタッフの登用、本社と地域の役割・権限・責任の見直しによるスピード経営の実現、全体最適を実現するグローバル生産オペレーションへの進化、基盤となるコーポレートガバナンス体制の強化により、真のグローバル経営を実現します。